



Designer\_  
Rem Koolhaas

Product\_  
Front Pack

リュックサックは背負うスタイルが基本だが、レム・コールハースが提案したのは、常識を完全に覆す体の前面に掲げるバッグだ。前掛けにすることでバッグの中身が取り出しやすくなり、また全体を直線的なデザインで統一したため、ものを詰め込んでもバッグはスマートな形状を保つことができる。フロントバック417,000円、パンツ90,000円\*共に予定価格（共にブラダ/ブラダ クライアントサービス ☎0120・45・1913）。

## PRADA Invites

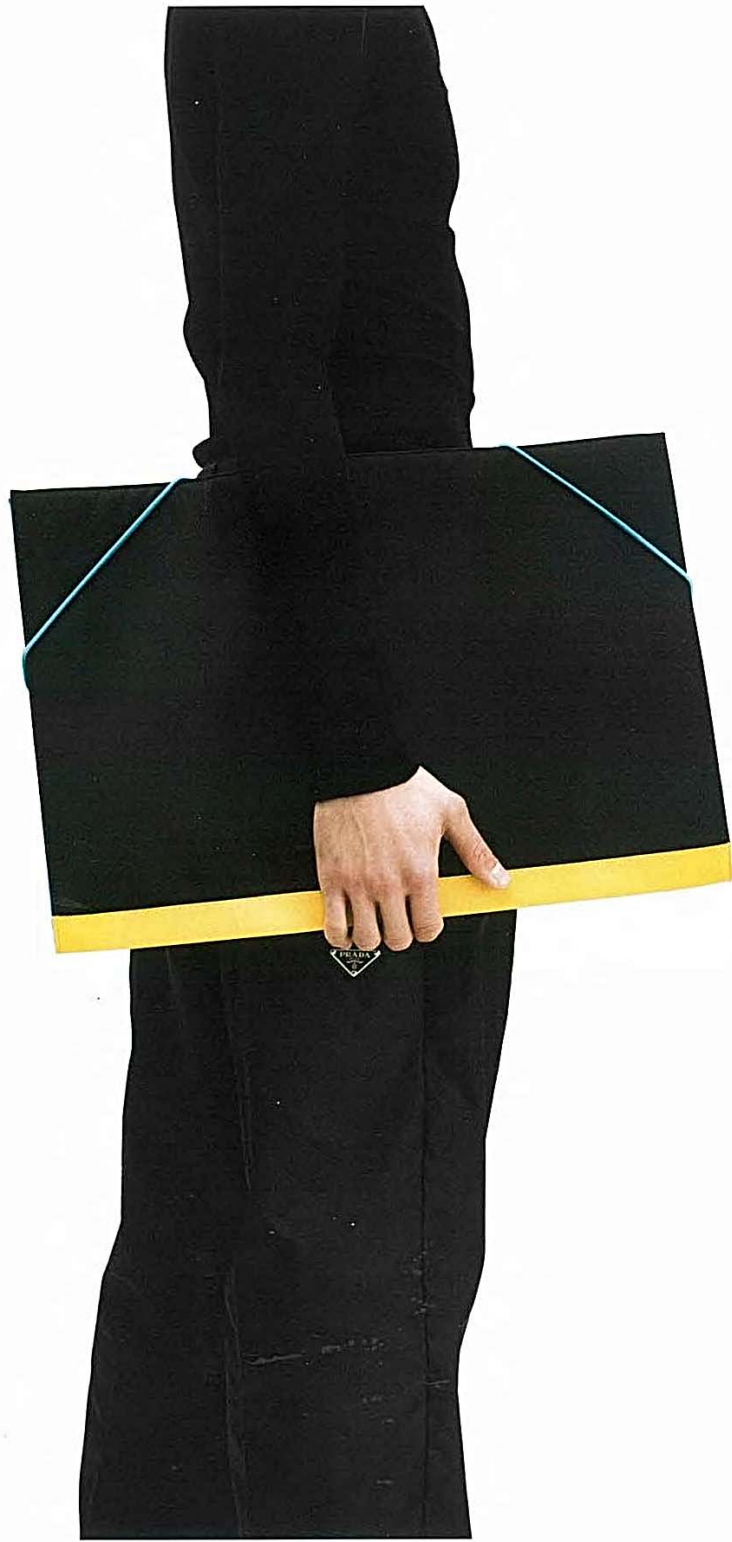
4組のクリエイターが作ったプラダのナイロン。

レム・コールハース、ヘルツォーク&ド・ムーロン、コンスタンティン・ゲルチッチ、ブルレック兄弟の4組が、ナイロンを使ったアイテムを作成。誌上初お目見えです！

photo\_Taro Mizutani (brn) styling\_Tomoko Iijima hair\_Kenichi Yaguchi  
model\_Jan (anore) text\_Hisashi Ikai (p.128, 130, 132) editor\_Jun Ishida

JULY 2018 Casa 130

| PRADA Invites |



Designer\_

**Ronan & Erwan Bouroullec**

Product\_

Art Folder

ロナン&エルワン・ブルレック兄弟は、建築家や画家たちが持ち歩くアートフォルダーにインスパイアされたバッグを作成。「長方形で、はっきりとした輪郭を持ち、幾何学的形状と、動く身体との対比」に興味を抱いていたとのこと。留め具やゴムバンドがカラフルなアクセントをなす。アートフォルダー250,000円、トップス105,000円、パンツ90,000円\*以上予定価格（以上プラダ/プラダクライアントサービス）。

131 *Casa* JULY 2018

JAPAN\_Casa BRUTUS\_PRADA\_09.06.2018



職人が使うベルトや、フィッシャーマンズベストをヒントにして、衣服と収納という2つの役割を兼ねるアイテムを目指したコンスタンティン・ゲルツッチ。「強度がありつつもエレガントに見える」というプラダのナイロンの特徴を生かし、多様な機能を備えた複数のポケット付きエプロンを作成。エプロン456,000円、パンツ90,000円、シューズ86,000円\*以上予定価格（以上プラダ/プラダクライアントサービス☎0120-45-1913）。

Designer\_  
**Konstantin Grcic**  
Product\_  
Apron

JULY 2018 *Casa* 132





Designer\_  
**Herzog & de Meuron**

Product\_  
T-shirt, Dress shirt, Coat

「言語の抑制」をテーマにカットソー、シャツとナイロンのコートを作成したヘルツォーク&ド・ムーロン。装飾と化した現代の言語に古代の巻物やコインに見られる神秘性を付与した。カットソーにプリントしたテキストがシャツでは反転し、コート内側には赤外線カメラで撮影した身体の写真をプリント。カットソー121,000円、シャツ243,000円、コート410,000円  
\*以上予定価格 (以上プラダ/プラダ クライアントサービス)。

## 「プラダのナイロン」、そのお題にどう答えましたか？

### Rem Koolhaas

視線と手の動きの延長線上にあるバッグ。

**Q** バッグの持ち方を前掛けにするという大胆な発想は、どのようにして生まれたのでしょうか？

**A** バックパックは容量がたっぷり入り持ち運びにも便利ですが、空港の税関の手荷物検査やセキュリティチェック、駅やバスで料金を支払うときなど、肩からいちいち外して前に移動しなければならない煩わしさを常に感じていました。だから、今回プラダからプロジェクトの相談を受けたとき、これまでとは全く異なるバッグの持ち方を提案したいという思いがすぐに湧きあがりました。

**Q** フロントタイプにすることで、どんなメリットが考えられるのでしょうか？

**A** 中身が取り出しやすくなるのはもち

ろん、目線や手の動きの範疇にカバンがあるので、人混みの中でも不具合を感じないはず。また、リュックを前にすると体が守られているようで、安心感を覚える人もいるのではないのでしょうか。

**Q** ニューヨークのエビセンターからプラダ財団まで、これまでもプラダとはコラボレーションを重ねていますが、今回改めて気づいたことは？

**A** ファッションアイテムをデザインしたのは自分のキャリアのなかでも初めての経験でしたが、やはりプラダのものづくりのクオリティとクリエイティブな思想にはブレがありません。プラダとの付き合いは20年以上ですが、今回改めて同社の力量を知り、感服しました。

レム・コールハース 1944年オランダ生まれ。75年建築事務所OMAを共同設立。近年の代表作に〈カーサ・ダ・ムジカ〉〈シアトル中央図書館〉〈中国中央電視台〉〈プラダ財団〉など。



### Konstantin Grcic

職人たちの姿から、発想を展開。

**Q** プラダに対する印象は？

**A** 母が使っていたプラダのハンドバッグを見て、とても品のあるファッションブランドだと認識していました。今回の話が持ち上がったときは嬉しい反面、自身にファッションデザインの素養がないので、かなり戸惑いましたね。

**Q** どのようなところからコンセプトを考えたのですか？

**A** まずは、身近なところからデザインのもととなるエレメントを探すことから始めました。そこで目をつけたのが、仕事を共にする職人たちが頻りにつけているエプロンです。専門分野や作業内容に応じて特徴的な形状のものを使っていて、それらは服というよりも、整理&収納の

役割を果たす道具としての意味合いが強い。この発想であれば、僕もデザインを展開していけると思いました。

**Q** ヨーゼフ・ボイスからもインスピレーションを受けたそうですね？

**A** 同じ街に住んでいたもので、複数のポケットが付いたフィッシャーマンズベストを着た彼の姿を、よく目にしていました。その影響からか、高校生のときには僕も似たベストを着ていましたね。

**Q** 自身の記憶や経験をたどった先に生まれたのが、このエプロンなんですね。

**A** ファッションとプロダクトという2つの領域を重ね合わせてみると、どちらも多様なスキルと経験が必要だということが改めてわかりました。

コンスタンティン・グルチッチ 1965年ドイツ生まれ。木工家具作りを学んだ後、RCAでデザインを専攻、91年にデザイン事務所KGIDを設立。カッシーナ、ヴィトラ、無印良品などと協働。







## Herzog & de Meuron

現代の言語をテーマとした3アイテム。

**Q** プラダのナイロンからまず思い浮かべたことは？

**A** (ジャック・ヘルツォーク) ブラックナイロンというテクニカルな素材をエレガントな方法で取り入れることなど誰もしなかった80年代に、プラダは因習打破ともいえる考え方で実行し、ファッションにおける知的な新しい姿勢を示しました。このプラダの代表的な素材を一変させ、よく知られている深みのある「黒さ」だけでない他の価値を見せたいという衝動を感じました。

**Q** 「Language Restraint」(言語の抑制)というコンセプトを、3つのアイテムでどう表現しましたか？

**A** かつてのシンボルやサインと同様に、

現在テキストはデザインとして捉えられ、人々の身体にタトゥーとして彫られます。私たちは、アイテムを重ねることでそれを表現しました。すなわち、衣服の内側にレイヤードされた、かすれた身体タトゥーです。ナイロンのコートとボクンに施したプリントは、考古学的な断片や発見を思い起こさせます。永遠に残ると信じるものは、いずれ消えさることを表現しているのです。

**Q** このアイテムをどう着ますか？

**A** さまざまな機会にシャツを着るのを楽しみにしています。内側に隠されたプリントはすぐに目に入ることがないので、予想外のアクセサリーとして身につけることができると思います。

ヘルツォーク&ド・ムーロン ジャック・ヘルツォーク(右)とピエール・ド・ムーロンからなる建築家ユニット。(プラダ青山・エビセンター)や(ミュウミュウ 青山)を手がける。



## Ronan & Erwan Bouroulec

“描く人間”に必須のフォルダー。

**Q** ナイロンという素材から最初に思い浮かべたものは？

**A** すぐに思いついたのは、今はすでにない、昔持っていたアートフォルダーの数々です。そしてナイロンならではの非常に頑丈な素材感にも惹かれました。

**Q** デザインする上で最もこだわった点は？

**A** 私たちは描く人間です。いつでも、どこでもスケッチをしていて、それは私たちにとってとても重要なことです。フォルダーは、この5グラムにも満たない大変な価値のあるものを持ち運び保護するためのもので、だからこそ軽さと硬さが必要となります。プラダでは制作から素材の選択まですべてが慎重に行われま

す。そして職人の動きは“金”にも値するものです。デザインにおいては、誰かのために作ることが重要なので、そのことを心がけました。

**Q** ファッションアイテムのデザインということで難しかった点は？

**A** デザインとは日常的な文化に形を与えることだと私たちは考えます。プラダはすでに現代の文化において大きな意味を持つ存在なので、あまり難しいことはありませんでした。しかしファッションには私たちが聴きすぎるリズムや習慣があるのも確かで、フォルダーを普遍的なストーリーの道筋に沿わせながらも、ちょうど良い具合の驚きと奇抜さを持つものにしようと思いました。

ロナン&エルワン・ブルレック ロナン(写真)は1971年、エルワンは76年、ともにフランス生まれ。パリを拠点にスタジオを構え、家具を中心にジュエリーから建築まで幅広くデザイン。